



Topics



職場環境把握で働き方改革！

『働き方改革』の第一ステップとして、職場環境を把握することから始めてみませんか？

厚生労働省が運営する『働き方・休み方改善ポータルサイト（<http://work-holiday.mhlw.go.jp/>）』の自己診断機能を使い、ぜひ職場環境の実態と課題をご確認ください。

スマホは
こちらから→



就労状況「見える化」で働き方改革！

業務負荷を軽減し、職場環境を向上させるには就労状況を「見える化」することが大切です。労務管理システムなどの導入により働き方改革を実現しませんか？

セミナー参加で働き方改革！

RPA（業務自動化）をテーマに「働き方改革セミナー第4弾」を開催します。ぜひ情報収集をご活用ください。

- 2月13日(火) 10:00～ 富山県総合情報センター
- 2月14日(水) 10:00～ 金沢勤労者プラザ
- 2月14日(水) 14:30～ 中小企業産業大学校

スキット株式会社様

Case Study

(本社工場：福井県福井市)

社員がより働きやすい職場づくりを目指して

同社は「制作実績日本一」を目指すポケットフォルダーを中心に、選挙関連の販促品や圧着DM、オリジナルのノベルティなど、多種多様な製品を提供される印刷会社様です。昭和48年3月の設立以降、製品の企画・開発～印刷・加工まで手掛けており、充実した設備と高い技術力で顧客の高度なニーズに応え続けていらっしゃいます。

今回、就業・人事・給与が一体となった人事労務管理システムを導入された背景として、短納期を求められることの多い同社が以前より業務負荷の偏りに悩まれていたことがあります。どのような思いでシステムを導入されたのか、取締役 事務経理部 部長 田村様にお話を伺いました。（以下、敬称略）

※システム導入の際、『IT導入補助金』をご活用されました。

※システム導入～補助金活用まで、北陸銀行とHCSが連携しご支援させていただきました。



——システム導入の背景を教えてください。

田村：インターネット受注が急増している当社では、納期に合わせた短納期対応が求められることが多く、能力や経験値の差から特定の社員に作業が偏ることもあり、働き方改革として業務の分散を図りたいと考えていました。

しかし、当社の労務管理は手作業が多いため、社員一人一人の勤務状況をタイムリーに把握できない状態でした。まずは労務管理を効率化することが最優先でしたね。

——従来の運用を具体的に教えてください。

田村：出勤簿など管理表が3つあり、事務員2人でタイムカードの情報を転記していました。毎日転記するのは大変なので、週に1回2時間ほど時間をとりまとめて作業していました。月末の締め処理の際は、経理処理と並行し最短では3日間で作業しなければならず、ミスもあり困っていました。過去にシステム導入を検討してみましたが、当社の運用に合うシステムが見つからず断念しました。

——では、今回システムを導入した決め手は何でしょうか？

田村：当社に合ったシステムをHCSさんに勧めてもらったのが大きいですね。いろんなことを相談していますが、HCSさんはいつも何かしら提案してくれるんです。豊富な経験と知識があり、信頼しています。

また、システムの説明を受けたとき、事務

作業の軽減やミス防止、社員一人一人の勤務状況を細かく管理できると実感し、導入を決めました。タイミングよく補助金制度を利用できたのも、後押しになりましたね。

——導入効果はいかがでしょうか？

田村：システムとICカードの導入により従来の管理表を廃止しました。週1回の転記作業が不要になりましたし、毎日社員の勤務状況を帰宅数分前にシステム上でチェックするだけで良いので、負担が大幅に減りました。

——今後の展望をお聞かせください。

田村：勤務状況をタイムリーに確認できるようになり、今後はさらに活用を進め作業の分散を図りたいですね。IT活用に関わらず、働き方改革を積極的に行うことで、社員がより働きやすい職場づくりをしたいと思います。もちろん社員の声も反映したいですし、HCSさんからのアドバイスも期待しています。

 **SKIT** スキット株式会社

ビジネスパートナーと
Win・Win・Win の関係を
目指して参ります。



NEWS

サポート終了まで
残りわずか。
いまから計画的に準備を！



ご存知ですか？2020年1月にWindows7のサポートが終了します。サポートが終了したPCを使い続けることは、セキュリティ上たいへん危険です。終了まで残り約2年ありますが、今お使いのシステムが最新のOSに対応していないなど、対応に時間がかかる場合もあります。早めの確認と最新OSへの切り替えをお勧めいたします。

『三谷情報フェア 2017』へ出展！

2017年12月、三谷産業株式会社（金沢市）にて、『第48回三谷情報フェア2017』が開催されました。

今注目の『働き方改革』をテーマに、弊社は労務管理システム『Oens勤たろう』をご紹介しました。



HCSのどこがあ



ながもりりゅういち
長森 竜一さん
(2017年度入社)

システム本部
ソリューションシステム部

Q. 現在の業務内容は？

お客様の業務に合わせ、『ターコイズ販売管理システム』をカスタマイズしています。経験豊富な先輩たちに早く追いつけるよう、色んなことに挑戦していきたいです！

Q. 休日の過ごし方は？

立山山麓スキー場へ会社の先輩方と今シーズン初滑りに出かけました。今年は新品のスノボで滑走でき、いっそテクニシャンが上がりました！先輩の華麗な滑りに驚きつつ、とても充実した休日でした。



編集後記

スキット様へ取材に伺った際、西の形をした名刺をいたしました。干支をデザインする素敵なアイディアには驚かされました、さすが印刷会社様ですね。2018年の戌年バージョンも楽しみです。振り返ると2017年もあっという間に過ぎてしまいました。最近1年が短く感じてしまいますが、時間に流されず毎日大切に過ごていきたいものです。2018年も皆様にとって良い年になりますように。今年もHCSをどうぞよろしくお願ひいたします。（松尾瞳）



北陸コンピュータ・サービス株式会社
営業本部 ソリューション創造推進室

〒939-2708 富山市婦中町島本郷 47-4
TEL (076)495-9824 FAX (076)495-9843
URL; <https://www.hcs.co.jp>



国連会議サービス部
情報サービスセンター
富山センター
金沢センター



お問い合わせ